

茶室「澤庵」

園池西側には、山口吉郎兵衛氏が建てた茶室を復元した茶室「澤庵(たくあん)」がございます。大滝や飛び石、腰掛待合や雪隠とともに、当時の形態を整え、近代の文化人がお茶を通じ交流を図った空間が感じられるものとなっております。是非、ご利用ください。



当時の茶室 滴翠美術館提供

ご利用について

小間(四畳半)、広間(六畳、八畳)を
会合、茶会等にご利用いただけます。
予約制(有料)となっております。

利用時間	使用料
午前(9:00~12:00)	8,400円
午後(13:00~17:00)	11,200円
午前・午後(9:00~17:00)	19,600円
夜間(18:00~21:30)	9,800円
午後・夜間(13:00~21:30)	21,000円
全日(9:00~21:30)	29,400円

お問い合わせ(茶室「澤庵」)

TEL 0742-22-5911 受付時間 9:00~17:00



宿泊／交流・飲食 施設

敷地内には、宿泊やお食事をしながら、よりゆっくりと庭園を楽しんでいただける施設もございます。詳しくは、下記にお問い合わせください。

お問い合わせ(宿泊／交流・飲食 施設)

お問い合わせ先 ふふ 奈良
TEL 0742-81-7738 受付時間 10:00~20:00
URL <https://www.fufunara.jp/>

庭園の概要

住所 奈良県奈良市高畑町1184番1
開園時間 9:00~22:00(入園21:30迄)
休園期日 2月24日から2月末日まで
入園料 無料(茶室は有料(予約制))
お問い合わせ 0742-22-5911

ACCESS

近鉄電車でお越しの方

東改札より、1番出口を出て、奈良交通バス市内循環バス「ぐるっとバス」をご利用いただくか、駅より徒歩約15分(浮見堂南側)

JRでお越しの方

改札より、東口を出て、奈良交通バス市内循環バス「ぐるっとバス」をご利用いただくか、三条通りを東に徒歩約30分(浮見堂南側)

毎日運行の市内循環バスでお越しの際は「破石町(わいらいちやう)」が最寄りバス停です。
市内循環バスのご利用料金、運行時間などはこちらをご覧ください。
奈良交通ホームページ <https://www.narakotsu.co.jp>



土・日・祝日はお得な「ぐるっとバス(奈良公園ルート)」もご利用いただけます。
ぐるっとバスでお越しの際は「高畑町駐車場・浮見堂」が最寄りのバス停です。
運賃 100円 運行 9:00~17:00(15分間隔)
詳しくはこちらをご覧ください。
奈良公園平城宮跡アクセスナビ
<http://www.nara-access-navi.com/>



お車で お越しの方

県営高畑自動車駐車場を
ご利用下さい。
営業時間 8:30~17:00
駐車料金 1日1回 1,000円



奈良県立都市公園奈良公園 瑜伽山園地 旧山口氏南都別邸庭園

奈良県奈良公園事務所 TEL 0742-22-0375
<https://www.pref.nara.jp/39911.htm>

奈良公園 瑜伽山園地

旧山口氏南都別邸庭園



奈良県

瑜伽山園地 旧山口氏南都別邸庭園について

瑜伽山園地は、奈良公園の南端、浮見堂と鷺池の南側に位置する広さ約1.3haの園地です。当該地は、瑜伽山と鷺池などが一体となる絶景の地として、昭和2年に国指定文化財「名勝奈良公園」に追加指定を受けました。

当該地が位置する高畑町は、明治期から昭和初期にかけて、志賀直哉をはじめ、日本を代表する文人や画家が住居やアトリエを構えていました。特に、昭和初期には志賀直哉を慕い文人達が来訪し、文化的な交流（サロン）を深めており、町全体に文化的な雰囲気広がっていました。

当該地も高畑町の一角として、明治期から大正期にかけて大阪財界で活躍した山口吉郎兵衛氏の別荘があり、小見寺八山などの画家や茶人等が庭園や茶室で文化的な交流を図った史実が残っています。園地内に現存する庭園は、近代の奈良公園を代表する庭園であると高く評価を受けています。

本県は、平成31年に文化的価値の高い庭園の復元整備に着手し、瑜伽山園地 旧山口氏南都別邸庭園として令和2年から一般公開を始めました。

名勝地・奈良公園の風致景観のなか、近代を代表する文化人が交流を図った往時の雰囲気味わえる庭園です。



山口 吉郎兵衛氏
滴翠美術館提供



鎌倉時代のもので伝わる灯笼



— N

庭園

浮見堂

庭園入口

宿泊施設

茶室

交流・飲食施設

県営高畑自動車駐車場

飛火野

旧山口氏南都別邸庭園 4つの見どころ



豊かな眺望を楽しめます

敷地高台から高円山や飛火野など、奈良の風景を眺望できます。明治期から昭和初期の文人や画家等の芸術家が愛でた奈良の眺望を、本庭園で楽しめます。



高低差がある庭を回遊できます

瑜伽山の起伏を活かした飛石、石階段、石橋など、様々な園路を伝いながら、竹や樹木のなか、高低差のある敷地をゆったりと回遊できる庭園です。



様々な庭園様式を楽しめます

茶室へと誘う露地、茶室から望む大滝、長大な園池など、日本庭園の様々な様式が取り入れられ、その異なる味わいを楽しみむことができる庭園です。



意外なデザインに出会えます

創作型の石灯笼や色鮮やかな池床の石敷きなど、大正期作庭の庭園として、伝統的な意匠のみならず、意外なデザインに出会える庭園です。